

公表

放課後等デイサービス自己評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	0	
	② 職員の配置数は適切であるか	9	0	0	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	2	・段差が多い →身体児童の在籍がないが、必要に応じて、昇降時は2人で対応している。床にマットを使用している。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	0	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	評価表の結果を用いて改善に努めた会議を行っている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	公開日を伝え、公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	0	0	必要に応じて第三者委員会で検討していく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	毎月の勉強会を開催している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	常にニーズに沿った支援を行うために普段から保護者とのコミュニケーションを図っている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	0	アセスメントツールがあることを説明し、再確認した。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	再度説明を行い、再確認した。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	季節や行事にあった製作、歌、野外活動を取り入れている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	朝礼、昼礼を行い、その日の支援内容や流れを従業員全員が把握している。急ぎの周知は職員全体のラインを利用している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	翌日の朝礼の際、前日の報告や子供の様子を共有している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	6ヶ月に1度、または必要に応じて適宜見直しを行っている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	9	0	0	職員全体で周知し、支援を行っている。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	0	

関係機関や保護者との連携	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	0	迎えの際に学校との情報共有を行っている。送迎の急な変更、トラブル等は学校、保護者とその場で確認を取り対応している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	4	0	かかりつけ医の連絡先、主治医を把握している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	0	0	必要に応じて連絡を取り合い、情報交換の場を設けている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	0	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	0	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	3	0	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	送迎時や電話での話し合い等で子供の状況を相互共有し、共通理解に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	0	
保護者への説明等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	契約時に説明を行っている。また変更がある際は随時お手紙にてお伝えしている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	7	0	今後必要がある場合は検討していく。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	月に一度HPにて月の予定、取り組みに関するお便りをお渡ししている。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	鍵付きのロッカーに保管し、十分に注意を払い取り扱っている。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5	1	
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	施設の入り口に張り出を行っている。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	年に2回の避難訓練の実施と、避難具の確認、備蓄品の確認等を行っている。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	委員会の設置をし、虐待防止研修を勉強会時に行い、周知している。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	身体拘束が必要な児童は在籍していない。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	医師の指示書、保護者からの連絡に基づいて対応している。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	毎月の勉強会で共有し、周知している。